障がい者本人、家族、および擁護者向けの連携ファミリーサポート（CFS）サービスに関するウェビナー

2022年10月6日

2022年10月7日

Department of Developmental Services

通訳

EN

For English: please click on the white globe at the bottom of the screen labeled “interpretation.” Next, select English.

ES

Interpretación en español: haga clic en el globo blanco en la parte inferior de la pantalla con la etiqueta ″Interpretation.″Seleccione su idioma y seleccione ″Mute original audio.”

中

聽中文國語. 普通話. 請點擊熒幕下方圓圈. 選擇葡萄牙語之翻譯頻道. 並將原始英文頻道靜音. 謝謝

FR

Đối với tiếng Việt, hãy nhấp vào quả địa cầu màu trắng có nhãn “thông dịch” ở cuối màn hình Thu phóng, chọn tiếng Pháp, sau đó nhấp vào “Tắt âm thanh gốc”

DE

Hmong:Mloog ib qho kev nthuav qhia nyob rau hauv koj hom lus, thov nias rau lub ntiaj teb dawb ntawm qhov screen uas hais tias ″Txhais lus″.Ntxiv mus, xaiv koj hom lus thiab nias ″MUTE thawj audio “

JA

Japanese: 日本語でプレゼンテーションを聴くには、画面の下部にある「通訳」と書かれた白い地球儀をクリックしてください。次に、日本語を選択し、「元のオーディオをミュート」をクリックします。

会議の内容

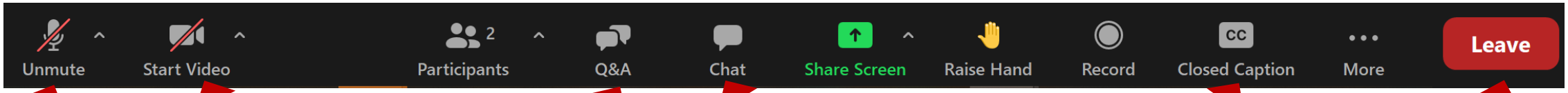
ASL通訳者は「スポット照射」され、ライブ字幕（クローズドキャプション）がオンになっています

この会議は録画されています

資料はこちらからご覧いただけます：リンクを挿入

書面によるコメントは、cfs@dds.ca.govまでメールでご提出ください。

ZOOMに関するヒント



マイクはミュートされます

カメラはオフになります

参加者全員がQ&Aで質問/コメントを入力できます

DDSスタッフがチャットを使って情報やリンクを追加します

クローズドキャプションが有効です。このボタンをクリックし、「show subtitles」（字幕を表示）をクリックします

ウェビナー終了時の退席ボタン

- 参加者はビデオとマイクを利用できません
- スクリーンでDDSスタッフおよびプレゼンターのみを視聴できます

- 機能はZoomのバージョンとご使用のデバイスによって異なります
- 電話のみの参加者は一部のZoom機能を利用できません

議題

- ようこそ
- 本日のウェビナーの目的
- 連携ファミリーサポート（CFS）サービスとは？
- どこでCFSを利用できるのか？
- 誰がCFSサービスを利用できるのか？
- いつCFSサービスを利用できるのか？
- CFSが必要な場合、どうすればよいのか？
- CFSに関するご意見
- まとめ

本日のウェビナーの目的

CFSは、リージョナルセンターでサービスを受け、家族と同居している成人の方が対象です

CFSの内容（ドラフト）のレビュー

CFSサービスに関するDDSへのフィードバックの機会提供

「連携ファミリーサポート」（CFS）と呼ばれる新サービスに関する情報共有

関係者による会議

DDSは、2022年を通して関係者とミーティングを行い、CFSの構築に関するアイデアを聞き取りました。

特別協力：

- DDSの消費者諮問委員会
- インランド・エンパイア自閉症協会の自己擁護者および家族擁護者
- モン族センター
- DDSのアフリカ系アメリカ人フォーカスグループ
- ろう者コミュニティ
- ラテン系ママグループ
- 日本語を話す障がい児を持つ親のためのサポートグループ（JSPACC）
- 障がい者向けの中国人父母のためのサポートグループ（CPAD）
- 認知症ケアサービス連合
- CDCAN – マーティ・オモト
- Colaboración, Liderazgo, Abogacía, Servicio y Educación（CLASE）
- ベトナム系アメリカ人の地域振興団体（BPSOS）
- 特別支援学級団体（FCSN）
- 特別ファミリーリソースセンター
- カリフォルニア大学デービス校MIND研究所 スペイン語圏の保護者の会
- 認知症ケアサービス連合
- 障害者団体 Disability Voices United（DVU）
- 地域センターおよびARCA
- DRC、OCRA、SCDDなどの支持団体およびパートナー企業

連携ファミリーサポート（CFS）サービスとは？

CFSは：

- 障がい者本人とその家族のユニークなニーズに適応されます。
- 彼らの言語と文化を尊重した形で提供されます
- 主に自宅や地域で提供されます

CFSは、家族のサポート、一般的な公共サービス、その他、リージョナルセンターが資金提供するサービスに取って代わるもの、または重複するものであってはならないものとします

CFSの必要性は最低でも１年に一度見直され、進捗は四半期ごとに報告されるものとします

CFSサービスとは？（続）

CFSは、以下のような内容を含みます。

1. 家族との生活がより充実したものになるよう必要なサポートを提供すること
2. 障がい者本人と家族が独自のニーズに合った包括的なサービスやサポートを利用できるように支援とトレーニングを提供すること
   a）例えば、公的なサービスにアクセスしやすい道筋を作る、など。
3. 障がい者本人の診断名や特定されたサポートに関して追加情報を提供すること
4. 障がい者本人や家族へサービス提供するプロバイダー間でトレーニングの一貫性を保つよう調整すること
5. 医療機関やその他の予約スケジュールの管理を手伝うこと
6. 移動手段を探す手伝いをすること
7. 利用可能なバックアップのプロバイダーを探す手伝いをすること
8. 高齢化する介護者と暮らす障がい者本人のための未来設計を提供すること
9. 障がい者本人が最大限に自立できるようトレーニングを提供すること

CFSサービスとは？（続）

- CFSのケアスタッフの資格には、障がい者本人とその家族の母国語を話すこと、およびリージョナルセンターについて知識があることを含みます

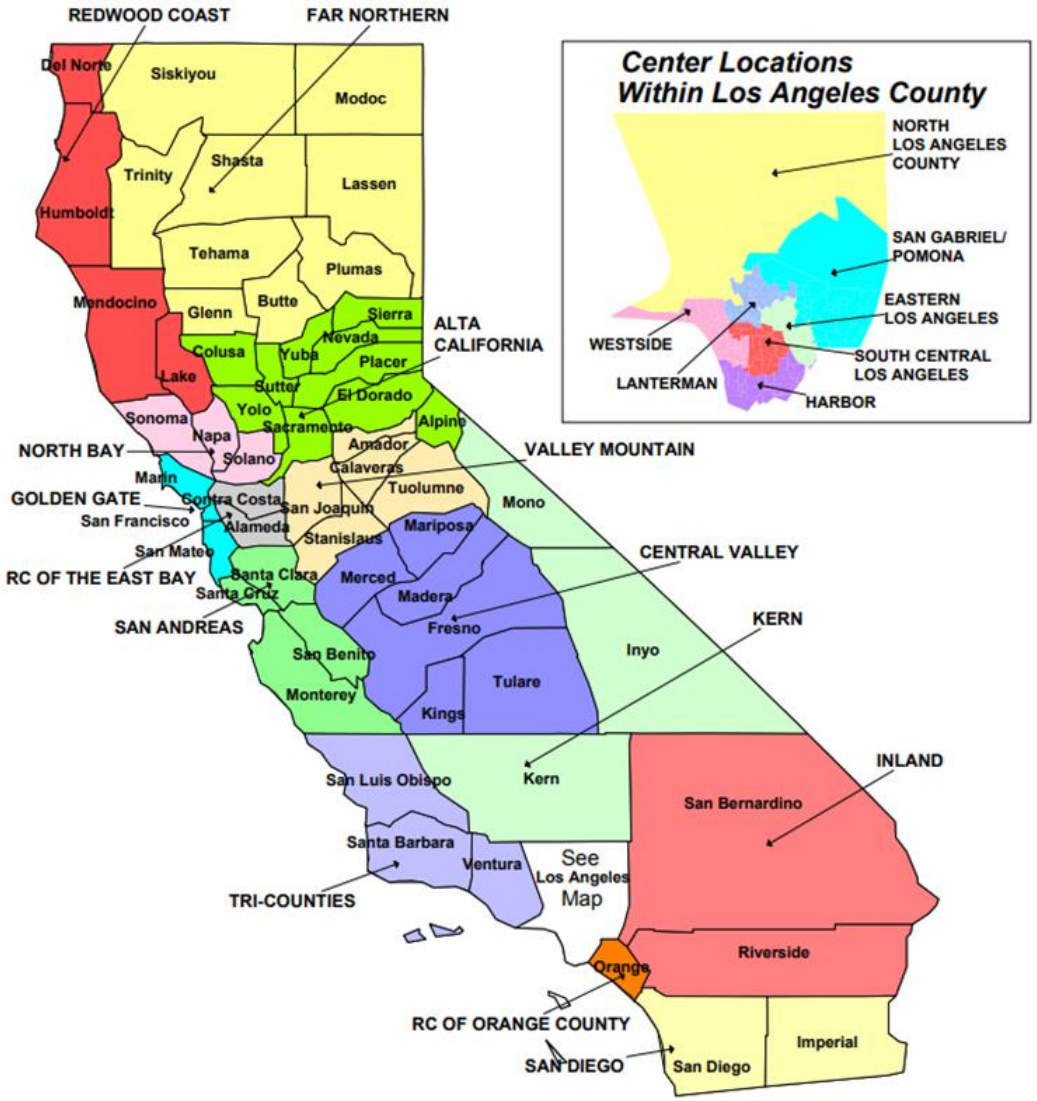
- CFSプロバイダーは、障がい者本人とその家族への対応開始後３０日以内にケアスタッフに対し、Behavioral Health Servicesや地域の高齢者支援機関などが行なっているサービス提供システムを学ぶ研修を行う。

- CFSは、障がい者本人と同じ住居に住む個人によって提供されてはなりません

どこでCFSを利用できるのか？

CFSは

21のすべてのリージョナルセンターで利用できます



誰がCFSサービスを利用できるのか？

CFSは、以下の成人

（18歳以上）が対象です。

家族と一緒に暮らすことを選択している	リージョナルセンターのサービスを受けている

CFSはいつから利用できるのか？

2022年秋

・DDSは、21のリージョナルセンターにガイダンスを発行します

2023年初頭

・CFSのパイロットプロジェクト開始

CFSはどのように利用できるのか？

家族と同居していてCFSを必要とされる場合：

・CFSのサービスに興味があることをリージョナルセンターのサービスコーディネーターにお伝えください

CFSプロバイダーになることを希望する個人または団体をご存知の場合：

・お近くのリージョナルセンターの人材育成担当者に連絡を取るようにお伝えください

CFSに関するご意見

ディスカッション

ご意見・ご感想をお聞かせください

ご協力ありがとうございました！

その他のご意見、ご質問に関しては、CFS@dds.ca.govまでお寄せください